

事務事業 No./名 称	■サービス部門 □支 援 部 門 環境-18 公衆トイレ清掃事業									
主管課	環境保全課				関連課		観光商工課、産業振興課、公園課			
分野名	生活環境									
目標 (目標値)	公衆トイレの維持、清掃を通じまちの美化を推進、良好な都市環境を向上させる。									
人口等のデータ	データ区分	25年度		24年度		23年度		備 考		
	人 口	177,895人		177,224人		177,204人		・各年4月1日		
	世 帯 数	80,295世帯		79,669世帯		79,217世帯		(住民基本台帳)		
	事業の対象者数									
運営資源状況	決算値(千円)	49,209		44,343		39,294				
	(国・県)									
	(負担金等)	689								
	(一般財源)	48,520		44,343		39,294				
	人員配置数	2.0人		1.5人		1.5人				
	人 件 費(千円)	15,217		11,895		12,753				
	協働のパートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	64,426		56,238		52,047				
	市民1人当りの経費(円)	362		317		294				
	対象者1人当りの経費(円)									
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
清掃に関する利用者苦情の件数(の減)	○	目標値	1	1	1	1	1			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	2	5	6	4				

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
公衆トイレ清掃事業	49,209	公衆トイレ清掃事業	53,321	今後の 方向性	B	理由 ・手法	衛生的な公衆トイレを維持するため、トイレ清掃の 効率化等の検討を行いながら、清掃事業を継続する。
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	設置年度が古く使用頻度の高いトイレについて、汚れ等の苦情が寄せられる傾向がある。													
課題解決のための取組	使用頻度を勘案しトイレの清掃回数を調整した。 職員による月例清掃業務点検を実施し清掃内容の充実を図った。							取組の結果	□解 決 ■未解決					
未解決の課題	設置年度が古く使用頻度の高いトイレの苦情対応には、設置者による施設改修の必要がある。													
中事業の評価	適切＝○要改善＝△(2面「評価の視点」を参照)				①効率性		○	②妥当性		○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	利用者に対し、トイレ使用のモラル向上を呼びかける。 委託業者には、清掃業務の質の向上を、設置者に対しては、維持管理しやすい設備の導入や施設改修を働きかける。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			B			
								※□事業完了						
評価者名				環境保全課長				上田 保明						

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
公衆トイレ清掃事業	公衆トイレの維持、清掃事業					○	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		578	消耗品費	362	360	○	○	○	○
		578・732	公衆トイレ電気料		1,472	○	○	○	○
		578・732	公衆トイレ水道料	18,062	15,604	○	○	○	○
		578・732	公衆トイレ維持修繕料	2,150	2,126	○	○	○	○
		578	し尿処理手数料	3	3	○	○	○	○
		579	公衆トイレ清掃業務委託料(公衆トイレ39箇所)	26,173	25,996	○	○	○	○
		732	公衆トイレ清掃業務委託料(大船駅西口分)	2,329	1,915	○	○	○	○
		582	公衆トイレ消臭器保守点検業務委託料	871	859	○	○	○	○
		580	公衆トイレ汚水ポンプ槽清掃及び水中ポンプ点検業務委託料	497	497	○	○	○	○
※□	581	公衆トイレ浚渫土砂処分業務委託料	30	30	○	○	○	○	
事業完了	582	鎌倉駅東口公衆トイレ電気使用料等負担金	362	347	○	○	○	○	

小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		※□							
事業完了									

小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		※□							
事業完了									

小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		※□							
事業完了									